



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月10日

上場会社名 フジフーズ株式会社 上場取引所 JQ
 コード番号 2913 URL http://fuji-foods.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大村 近三郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 北條 和彦 (TEL) 047 (434) 5085
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	15,776	8.0	504	△19.7	418	△30.0	△92	—
22年3月期第1四半期	14,602	△1.8	628	54.1	597	22.9	317	35.3

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	△5	81	—	—
22年3月期第1四半期	20	03	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
23年3月期第1四半期	35,182	17,025	17,025	48.4	1,075.68			
22年3月期	34,732	17,206	17,206	49.5	1,087.12			

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 17,025百万円 22年3月期 17,206百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	
22年3月期	—	0	00	10	00	10	00
23年3月期	—	—	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	0	00	10	00	10	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	32,595	7.5	554	△49.6	540	△44.5	55	△87.9	3	49
通期	63,871	6.0	808	△38.2	771	△38.6	114	△69.5	7	20

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] 3 ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規 — 社（社名） — 、除外 — 社（社名） —

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期 1 Q	15,875,000株	22年3月期	15,875,000株
23年3月期 1 Q	47,614株	22年3月期	47,614株
23年3月期 1 Q	15,827,386株	22年3月期 1 Q	15,828,761株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料] 2 ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、一部に企業収益の回復基調が見られましたが、雇用情勢は依然として厳しく、デフレ基調が続く厳しい状況が続いております。

当食品市場におきましても、消費者の低価格志向や内食志向が続いており、経営環境は極めて厳しい状況が続いております。

当社グループは、このような経営環境の中で経営基盤の強化ならびに連結子会社の収益改善に努めてまいりました。この結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は157億7千6百万円（前年同期比8.0%増）となりましたが、経常利益は4億1千8百万円（前年同期比1億7千9百万円減）、四半期純損失は9千2百万円（前年同期は四半期純利益3億1千7百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(食品事業)

当社は、前連結会計年度に販売を開始したチルド弁当等により、売上高は増加いたしました。設備投資による償却負担が増加いたしました。連結子会社につきましては、事業の再構築による販売経路の縮小等により、売上高は減少いたしました。この結果、売上高は149億7千3百万円（前年同期比8.7%増）となりましたが、営業利益は4億8千5百万円（前年同期比9千7百万円減）となりました。

(飲食店事業)

消費者の内食志向や外食産業における競争の激化により、メニューの改廃や運営力の改善に努めてまいりましたが、売上高は5億円（前年同期比7.0%減）、営業損失は6百万円（前年同期は営業利益2百万円）となりました。

(運送事業)

チルド弁当の配送等の増加により、売上高は3億3百万円（前年同期比4.3%増）となりましたが、営業利益は2千2百万円（前年同期比2千1百万円減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ4億5千万円増加し、351億8千2百万円となりました。負債につきましては、リース債務の増加等により、前連結会計年度末に比べ6億3千1百万円増加し、181億5千7百万円となりました。純資産につきましては、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1億8千1百万円減少し、170億2千5百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は18億7千万円（前年同期22億4千7百万円）となりました。各キャッシュ・フローの前年同期と比較した増減理由は、主として以下の要因によるものであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間における税金等調整前四半期純利益は6百万円（前年同期5億8千6百万円）となりましたが、法人税等の支払額が2億2千2百万円（前年同期5億3千1百万円）となったこと及び減価償却費が6億5百万円（前年同期4億3千6百万円）となったこと等から、営業活動によるキャッシュ・フローは対前年同期比2億9千5百万円の収入増となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間においては、有形固定資産の取得による支出が3億6千2百万円（前年同期6億8千1百万円）となったこと等から、投資活動によるキャッシュ・フローは対前年同期比4億2千9百万円の支出減となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間においては、約弁弁済による借入金の返済を進めた結果、財務活動によるキャッシュ・フローは対前年同期比1千1百万円の支出増となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当初予想を概ね順調に推移しており、平成22年4月30日付「決算短信」に記載した連結業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

記載すべき事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益は2,686千円、経常利益は3,396千円、税金等調整前四半期純利益は131,142千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は170,944千円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,000,631	1,194,689
受取手形及び売掛金	5,540,857	5,611,297
有価証券	5,325	5,325
商品及び製品	204,139	175,529
仕掛品	23,462	27,033
原材料及び貯蔵品	348,798	363,943
繰延税金資産	228,522	295,909
その他	247,090	515,120
貸倒引当金	△1,185	△1,521
流動資産合計	8,597,642	8,187,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,964,877	23,967,453
減価償却累計額	△14,905,599	△14,708,977
建物及び構築物(純額)	9,059,278	9,258,476
機械装置及び運搬具	11,046,738	10,996,494
減価償却累計額	△6,618,981	△6,532,037
機械装置及び運搬具(純額)	4,427,757	4,464,456
土地	8,137,705	8,136,140
リース資産	1,628,569	1,243,909
減価償却累計額	△157,995	△114,906
リース資産(純額)	1,470,573	1,129,002
建設仮勘定	4,182	15,172
その他	1,008,818	987,379
減価償却累計額	△776,632	△773,512
その他(純額)	232,186	213,866
有形固定資産合計	23,331,682	23,217,114
無形固定資産		
投資その他の資産	227,229	232,164
投資有価証券	334,616	363,342
敷金及び保証金	933,564	1,030,878
繰延税金資産	288,478	211,511
その他	1,474,508	1,494,839
貸倒引当金	△4,943	△4,943
投資その他の資産合計	3,026,224	3,095,628
固定資産合計	26,585,136	26,544,907
資産合計	35,182,778	34,732,233

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,859,853	2,959,592
短期借入金	6,248,733	5,856,234
未払金	2,993,720	2,776,916
リース債務	182,790	136,960
未払法人税等	115,970	266,285
賞与引当金	178,548	315,535
その他	251,006	52,575
流動負債合計	12,830,622	12,364,098
固定負債		
長期借入金	3,105,835	3,431,199
リース債務	1,375,381	1,063,071
退職給付引当金	158,147	155,687
役員退職慰労引当金	366,622	361,832
資産除去債務	171,811	—
その他	149,212	150,096
固定負債合計	5,327,011	5,161,886
負債合計	18,157,633	17,525,985
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,541,250	6,541,250
資本剰余金	7,014,370	7,014,370
利益剰余金	3,544,133	3,794,429
自己株式	△15,757	△15,757
株主資本合計	17,083,995	17,334,292
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,463	30,240
為替換算調整勘定	△74,314	△158,283
評価・換算差額等合計	△58,851	△128,043
純資産合計	17,025,144	17,206,248
負債純資産合計	35,182,778	34,732,233

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	14,602,137	15,776,992
売上原価	11,596,542	12,690,739
売上総利益	3,005,594	3,086,253
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,094,192	1,230,412
貸倒引当金繰入額	290	—
給料及び手当	462,798	497,832
賞与引当金繰入額	25,150	27,314
退職給付引当金繰入額	1,844	1,396
役員退職慰労引当金繰入額	4,786	4,790
減価償却費	25,550	35,529
支払手数料	97,589	70,317
研究開発費	160,586	182,666
その他	504,428	531,359
販売費及び一般管理費合計	2,377,217	2,581,618
営業利益	628,376	504,634
営業外収益		
受取利息	1,396	445
受取家賃	36,519	37,566
その他	16,845	20,205
営業外収益合計	54,761	58,216
営業外費用		
支払利息	22,545	23,919
賃貸費用	27,300	27,824
為替差損	33,740	72,823
その他	2,262	20,160
営業外費用合計	85,848	144,728
経常利益	597,289	418,122
特別損失		
固定資産除却損	3,034	145,790
減損損失	7,261	16,467
賃貸借契約解約損	—	81,380
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	126,576
その他	—	41,873
特別損失合計	10,296	412,087
税金等調整前四半期純利益	586,992	6,035
法人税、住民税及び事業税	328,777	106,757
法人税等調整額	△58,904	△8,699
法人税等合計	269,872	98,058
少数株主損益調整前四半期純利益	—	△92,022
四半期純利益	317,120	△92,022

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	586,992	6,035
減価償却費	436,251	605,624
減損損失	7,261	16,467
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	126,576
賞与引当金の増減額(△は減少)	△119,393	△136,987
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,240	2,460
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,786	4,790
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,199	△335
受取利息及び受取配当金	△4,032	△445
支払利息	22,545	23,919
固定資産除却損	3,034	145,790
売上債権の増減額(△は増加)	486,917	72,347
たな卸資産の増減額(△は増加)	35,007	△8,122
仕入債務の増減額(△は減少)	△267,812	△100,695
未払金の増減額(△は減少)	178,414	143,016
未払消費税等の増減額(△は減少)	64,076	189,799
その他	31,465	360,274
小計	1,458,076	1,450,516
利息及び配当金の受取額	4,032	445
利息の支払額	△22,330	△23,927
法人税等の支払額	△531,111	△222,480
営業活動によるキャッシュ・フロー	908,666	1,204,554
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△800	—
定期預金の払戻による収入	4,400	—
有形固定資産の取得による支出	△681,806	△362,361
投資有価証券の取得による支出	△49,051	△1,985
その他	31,731	97,843
投資活動によるキャッシュ・フロー	△695,526	△266,503
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	800,000	800,000
短期借入金の返済による支出	△230,000	△230,000
長期借入金の返済による支出	△526,695	△502,865
配当金の支払額	△156,862	△157,507
その他	△12,298	△46,840
財務活動によるキャッシュ・フロー	△125,856	△137,212
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,452	5,104
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	97,736	805,941
現金及び現金同等物の期首残高	2,150,104	1,064,689
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,247,840	1,870,631

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、「食品事業」「飲食店事業」「運送事業」の3事業に分類し、当該3事業を報告セグメントとしております。

各報告セグメントの事業内容は下記の通りであります。

事業区分	主要な内容
食品事業	米飯、調理パン、サラダ、和風惣菜、冷凍食品の仕入・製造・販売
飲食店事業	飲食店
運送事業	食品関係等の配送

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	食品事業	飲食店事業	運送事業			
売上高						
外部顧客に対する売上高	14,973,379	500,292	303,320	15,776,992	—	15,776,992
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	379,230	379,230	(379,230)	—
計	14,973,379	500,292	682,551	16,156,223	(379,230)	15,776,992
セグメント利益 又は損失(△)	485,284	△6,762	22,133	500,655	3,979	504,634

(注) 1. セグメント利益の調整額3,979千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食品事業」セグメントにおいて、工場設備について、15,297千円の減損損失を計上しております。

「飲食店事業」セグメントにおいて、店舗設備について、925千円の減損損失を計上しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。